

# 災害時に備えて

## 『発達障がい児者受入れのてびき』

### 発刊記念イベント

日時：平成 30（2018）年 4 月 25 日（水）13 時 00 分～15 時 00 分

場所：京都教区カテドラル カトリック河原町教会

<住所>〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町 423

主催：（公財）世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会女性部会



#### プログラム（敬称略）

12：45 受付開始

13：00 **発刊記念イベント<第1部>**

○平和の祈り

○開会挨拶 もりわき ゆきこ 森脇友紀子 WCRP日本委員会女性部会部会長（カトリック東京大司教区アレルヤ会会長）

○『災害時に備えて—発達障がい児者受入れのてびき』の紹介

くろずみ あきこ 黒住昭子 女性部会アドボカシー委員会責任者（黒住教婦人会会長）

○熊本地震で障がい者を受入れた宗教施設での体験

こいずみ もと 小泉基 日本福音ルーテル健軍教会牧師

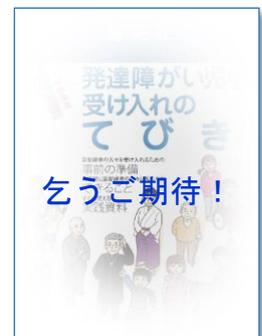
13：30 **発刊記念イベント<第2部>**

○ワークショップ「避難所運営を体験してみよう」

ファシリテーター：WCRP女性部会委員

※避難所運営を考えるための防災ゲーム『避難所HUG』を使って、実際に宗教施設が避難所になった際の模擬体験を行います。年齢、性別、国籍やささまざまな事情を抱えた避難者を、避難所でどのように受け入れるか、グループに分かれて互いに意見を出し合いながら避難所運営を学びます。

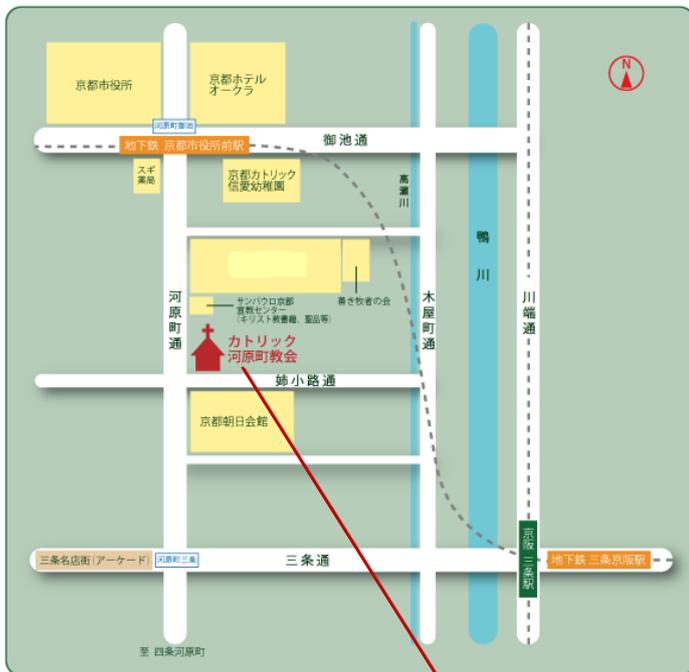
15：00 終了



## てびき発刊の趣旨

WCRP日本委員会女性部会は、東日本大震災以降、宮城県気仙沼市で自閉症などの障がい児者をもつ母親たちとの交流を通し、震災時に発達障がいをはじめ、高齢者・外国人・性的マイノリティなど配慮を必要とする方たちが、避難所において、また避難所に行けずに多くの困難に直面したことを知りました。避難所でほんの少しの気遣いや工夫を行うことで、さまざまな人にとって過ごしやすい環境を作ることが出来ます。

そこで、女性部会では『災害時に備えて—発達障がい児者受入れのてびき』を作成しました。これは、避難所になる可能性のある宗教施設に向けて、配慮を必要とする方々の内とくに発達障がいをもつ方々を受入れるための準備を促し、私たちにできる避難所での工夫やサポートについて考えるためのものです。本「てびき」をより多くの宗教者の皆様に知って頂き、ご活用して頂くために、発刊記念イベントを開催致します。



会場はこちらです

### 電車でお越しの場合

- 京都市営地下鉄  
最寄駅「京都市役所前(T12)」にて下車、南へ徒歩約3分
- 京阪電車  
最寄駅「三条(KH40)」にて下車、西へ徒歩約5分
- 阪急電鉄：  
最寄駅「河原町(HK86)」にて下車、北へ徒歩10分

### バスでお越しの場合

- 停留所「河原町三条」にて下車すぐ  
「河原町三条」に停車するバス路線は、4系統、5系統、17系統、205系統です。

## 参加申込書

お名前： \_\_\_\_\_

ご所属／お肩書き： \_\_\_\_\_

ご連絡先： \_\_\_\_\_

(電話番号またはEメール)

参加（参加する箇所に○をつけてください）

第1部のみ / 第2部のみ / 全プログラム

※お申込みは4月10日（火）までにWCRP日本委員会事務局へFAX（03-3383-7993）  
またはEメール（info@wcrp.or.jp）でご返信ください。

<お問合せ> WCRP日本委員会事務局 電話：03-3384-2337 FAX：03-3383-7993